

## 30 自立支援 - 1

利用者が自立して生き生きとした生活が送れるようなサービス提供や地域参加ができるよう配慮していますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

現在の能力及び将来の変化を予測し、できる部分は手を貸さずに見守るとともに、そのための設備・環境・条件の整備を行う。  
利用者の動機付けに配慮する。

## 31 自立支援 - 2

利用者の状態により、自立支援のための福祉用具を活用できるよう情報提供していますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者の障害を正確に把握し、個々のレベルに応じた福祉用具を用意し、それぞれのレベルでの自立生活ができるように配慮する。

必要に応じて、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員等、他職種との連携を図り、個別の対応、適正な福祉用具の選択に努める。

心身機能が低下した利用者にも使いこなすことができる福祉用具であるよう配慮する。

定期的に個々の障害のレベルについて検討され、福祉用具の見直しを行う。

既存の福祉用具だけでなく、利用者を観察したり、話し合いをする中で、福祉用具を改良・改造する。

## 3 2 健康管理

利用者の体調や健康状態に気を配り，健康の保持増進のために必要な支援を行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善着手	当面、改善に着手しない

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

体調や健康状態について記録する。

体調や健康状態に変化がある時は，かかりつけ医・かかりつけ歯科医等に必要な情報を伝える。

必要があればかかりつけ医・かかりつけ歯科医等からの指示を仰ぎ，必要な支援等を行う。

必要な検査・検診を受けられるよう援助する。

脱水症対策（水分補給）を行うようにする

## 3 3 コミュニケーション - 1

利用者・家族への言葉づかいに対する配慮がなされていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている（次の項目へ）	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急（本年度中）に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善着手	当面、改善に着手しない

注釈）次に例示されるような点に留意し，工夫を行ってください。

利用者の心身の機能レベルにかかわらず，自尊心を傷つけるような言葉づかいをしない，幼児語を用いたりしない，指示的な言葉にならないようにする。

状況に応じた適切な声量，言葉の速度に留意する。

職員個々人が気をつけるだけでなく，職員全体に対して徹底されるようにする。

## 3 4 コミュニケーション - 2

利用者・家族の心理面に配慮し、コミュニケーションをとるよう努めていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。  
 会話の不足している利用者には特に気を配る。  
 日常生活の各場面でも言葉かけを行う。  
 利用者同士が会話を楽しむプログラムや場所を用意する。  
 難聴の人には、補聴器等を活用する。

## 3 5 利用者の意向の尊重

サービスの提供にあたって、利用者・家族の意向をできる限り尊重するよう努めますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、徹底してください。  
 訪問介護計画策定時に、利用者・家族の意向を尊重するだけでなく、実際のサービス提供時にも十分意向を尊重する。  
 髪型や服装が本人の好みに合わせて選べるよう支援する。

## 36 サービス提供の事前準備

サービス提供前に、準備・確認を行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 ( 本年度中 ) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し徹底してください。

ミーティングを行い連絡事項の確認を行う。

利用者の記録を確認しサービス提供の留意点を確認するとともに、必要に応じて関係機関等に連絡をとる。

サービス計画表を確認し、当日のサービス内容を確認する。

必要な備品等を準備する。

利用者の生活習慣を把握し、その準備をする。

## 37 事後処理

サービス提供後に、報告・事後処理を行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 ( 本年度中 ) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し徹底してください。

サービス提供の後に、利用者及びサービス内容についての報告と検討を行う。

記録を作成することにより、サービス内容を整理し、客観的に見直す。

必要に応じて、関係機関や家族等と連絡・連携をとる。

## 38 食事 - 1

食事をおいしく食べられる雰囲気づくりを行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。  
採光、照明設備、いす・テーブル、食器、クロス、盛りつけ等に工夫する。  
観葉植物を置いたり、音楽を流したり、雰囲気作りに工夫する。  
定期的にイベントメニューを設けたり、季節感を醸しだすよう工夫する。

## 39 食事 - 2

食前、食後の衛生面の配慮を行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。  
食前に、利用者に手洗いをさせる等衛生面に配慮する。  
食前に、便器を片づける、換気を行うなど、快適で衛生的な食事環境をつくるよう努める。  
食後に口腔内を清潔にする。

## 40 食事 - 3

利用者の心身の状態に配慮した適切な内容の食事が提供されていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

栄養士や保健・医療スタッフとの連絡調整ができており、個別の状態に対応した食事が用意できる。

歯痛・発熱などの一時的・突発的な状況にも即応できる配慮がある。

粥・パン・穀物等主食も多彩に用意するなど、代替食の用意ができる。

利用者の身体状況、咀嚼力、嚥下力、消化力、排泄状態に合わせた調理方法、栄養バランス、好み、味加減、継続性等を総合的に考え、食事内容を考える。

利用者の食習慣を尊重する。

必要に応じて補食を行う。

サービス提供時以外の食事にも配慮し、必要があれば家族への指導や一人暮らしの場合は配食サービスの情報を提供する。

## 41 食事 - 4

利用者の心身の状態に合わせた ( 摂食・嚥下障害等 ) 食事介助をしていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 (本年度中) に改善着手	改善の必要性と実現可能性の検討に着手
改善に着手しない	

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

できるだけ座位をとる。

嚥下しやすい姿勢をとらせる、利き手の自由を確保する。

片まひ障害のある場合は、患側を上、健側を下にするなど利用者の苦痛にならないよう留意する。

身体状況にあわせて、自分のペースで食べられるよう福祉用具や食器を工夫する。

利用者に言葉かけを行いながら、あせらずにたべられるようにする。

一回の口に運ぶ量に気を配り、飲み込んだのを確認した後、次の介助をする。

配膳の順番を工夫するなど、時間差をつけて、食べるペースの違いに配慮する。

全て介助するのではなく、自立支援が行えるよう介助を行う。

## 4 2 食事 - 5

食事中の事故について、緊急に対応できるようにマニュアル化がされていますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている ( 次の項目へ )</p> <p>実施できているが不十分    実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している    来年度以降に改善に着手 早急 ( 本年度中 ) に    改善の必要性と 改善着手    実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

## 4 3 入浴・清拭

利用者の身体状況に合わせた入浴及び入浴介助、清拭を実施していますか。

<p>1 達成度の評価</p> <p>実施できている ( 次の項目へ )</p> <p>実施できているが不十分    実施できていない</p>	<p>3 具体的な実施状況</p>
<p>2 実施が不十分 / 実施できていない理由</p>	<p>4 改善の必要性</p> <p>既に着手している    来年度以降に改善に着手 早急 ( 本年度中 ) に    改善の必要性と 改善着手    実現可能性の検討に着手 当面、改善に着手しない</p>

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

利用者が入浴・保清することを十分納得した上で行う。

看護職 ( 必要に応じて医師 ) による健康状態のチェックを行い必要に応じて立ち会う。心身の状態上、入浴が不可である場合は、清拭を行う。

脱衣所の確保 ( 浴室との区別 )、性別配慮、タオルの確保 ( プライバシー保護用、洗滌用 )、カーテン等の使用、ポケットの中身や下着類の適切な整理・保管などを行い、利用者の羞恥心に配慮する。

特浴・一般浴等数種類の用意、入浴用品の個別使用、脱衣室の保温、安全確認、感染症罹患者の入浴順の配慮等を行う。

ストレッチャーの使用法の配慮や安心感を与える工夫を行う。

片まひがある利用者には、健側を先に脱がせるなど苦痛を与えないよう配慮する。

## 4 4 口腔ケア

定期的に口腔ケアが適切に行われていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

サービス提供時に必ず口腔内のチェックを行い、必要に応じて、歯科医師や歯科衛生士の助言、指導を受ける。

ブラッシングやうがい等日常の口腔ケアについて、必要に応じて利用者・家族に助言する。

## 4 5 排泄 - 1

心身の状況に合わせた排泄介助を行っていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

オムツ利用者でもなるべくポータブルトイレや一般のトイレで介助する。

必要に応じて排泄経過の記録をとる。

精神機能の低下している利用者には、言葉かけ誘導し、トイレでの排泄を促す。

ペーパー類を取りやすい位置に配慮したり、トイレの保温に努める。特に冬季には排泄器具、排泄場所の保温に留意する。

排泄自立を促すためにオムツ、便器、尿器を多種類準備する。

片まひの場合は、歩行介助の際、利用者の患側に立つ。また側臥位で便器を当てる時は、健側を下にするなど苦痛を与えないようにする。



46 排泄—2 ★

利用者のプライバシー・心身面に配慮した排泄介助を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手  
早急(本年度中)に改善の必要性と改善着手 改善の必要性と実現可能性の検討に着手  
当面、改善に着手しない

注釈) 排泄には特に羞恥心を伴うので、次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 気兼ねしないよう手際よく、必要に応じて励ましの言葉かけをする。
- オムツ使用者にはベッド周りにカーテン等を使用する。
- 介助中の利用者の氏名を大声で言わない。
- 排気や消臭スプレー等の手際よい処理で臭いを残さない。
- 不必要な皮膚の露出は避ける。

47 認知症高齢者—1 ★

認知症の状態に配慮したケアに努めていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分 実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している 来年度以降に改善に着手  
早急(本年度中)に改善の必要性と改善着手 改善の必要性と実現可能性の検討に着手  
当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 認知症の状況に合わせたプログラムを提供する。
- ある程度反復性を持たせたり、軽度の人にはあまり単純な内容にしないなど配慮する。
- あらゆる場面で支持的援助を重視し、独自の自立生活への配慮を行う。
- 人権、意思を尊重する。

48 認知症高齢者—2

認知症高齢者の問題行動等の観察と分析を行い、その行動への適切な対応を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分  実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している       来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と  
改善着手                      実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- 問題行動を呈する利用者には、一定期間観察と記録を行い、その分析を行う。
- 問題行動の原因や行動パターン、自他への危険性等を把握し、それを訪問介護員が認識する。
- 行動そのものを押さえつけるのではなく、環境を整備したり、受容的な態度で行動を受けとめる。
- 利用者の生命、身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束により行動を制限しない。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各専門職種が緊密に連携をとり、適切な対応に心がける。
- 認知症高齢者の心身の健康状態及び生活歴の把握を積極的に行うようにする。(発熱、痛み、脱水、便秘等)

49 認知症高齢者—3

認知症高齢者と家族が安心して生活できるよう、環境の整備、サービスの提供を行っていますか。

1 達成度の評価

実施できている (→次の項目へ)

実施できているが不十分  実施できていない

3 具体的な実施状況

2 実施が不十分／実施できていない理由

4 改善の必要性

既に着手している       来年度以降に改善に着手

早急(本年度中)に改善の必要性と  
改善着手                      実現可能性の検討に着手

当面、改善に着手しない

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。

- なじみの人間関係(仲間)をつくれるよう働きかける。
- 利用者のペースに合わせ、利用者の心を受容し理解に努め、説得よりはかえるように働きかける。
- よい刺激を絶えず与え、寝込ませないように、放置し孤独にならないよう働きかける。
- 観葉植物や生き物を飼う等の心の潤いに留意する等、安心できるような環境の整備を行う。
- 医師、歯科医師、看護職、介護職、介護支援専門員等の各種専門職種が緊密に連携を取り、適切な対応に心がける。
- 家族の悩み事や相談を受け止めるよう努める。

## 50 活動プログラム - 1

利用者の身体的、精神的な能力、性別、嗜好等を考慮したレクリエーション等の健康増進に努めていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。  
能力や意向に応じて適切なグルーピングをする。  
1日だけでなく、週単位・月単位でプログラムを策定する。

## 51 活動プログラム - 2

介護予防について、適切なプログラムを作成し、介護予防に努めていますか。

## 1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
実施できているが不十分	実施できていない

## 3 具体的な実施状況

--

## 2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

## 4 改善の必要性

既に着手している 早急 ( 本年度中 ) に 改善着手 当面、改善に着手しない	来年度以降に改善に着手 改善の必要性と 実現可能性の検討に着手
--	---------------------------------------

注釈) 次に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。  
参加のしやすさ、楽しさ、仲間作りという視点を持つ。  
部分的であっても全員がプログラムに何らかの形で関わるよう配慮する。  
参加できる部分があるメニューについて何らかの形で関わるよう配慮する。  
活動的なプログラムだけでなく、機能の低下している人に配慮したものを用意する。

52 活動プログラム - 3

休息時間にベッドが用意されていますか。

1 達成度の評価

実施できている ( 次の項目へ )	→
<u>実施できているが不十分</u> 実施できていない	

3 具体的な実施状況

--

2 実施が不十分 / 実施できていない理由

--

4 改善の必要性

既に着手している	来年度以降に改善に着手
早急 ( 本年度中 ) に	改善の必要性と
改善着手	実現可能性の検討に着手
当面、改善に着手しない	